

第2回 学校運営協議会（小中合同開催）議事録

開催日：令和7年7月1日 10:00～

会場：西東京市立青嵐中学校 令和7年7月1日

出席委員

＜青嵐中学校＞

（出席委員）高田進 有本唯 尾藤一朗 ギログリー江美 加糠里香 湯浅泰美
（事務局）佐久間豊 小浜浩司 西澤大祐 小美野祐輔

＜栄小学校＞

（出席委員）田中（委員長） 森本（副委員長） 竹林 栗原 花輪 永井 岡村
佐藤校長
（事務局） 菊池副校長

議事

1 校長挨拶

青嵐中学校 湯浅 泰美

暑い中、お集まりいただきありがとうございます。この間終了した運動会では約1000人の方に来校いただきました。また、明保中学校からテントを借りて実施しました。

現在は、1年生は弁護士によるいじめに関する授業、市内巡りに向けて、2年生は職場体験に向けて職業講話、3年生は修学旅行（2学期）、IJは移動教室に向けて準備を進めています。

栄小学校 佐藤 千晴

5月に運動会を行い、1学期のメインの行事が1日延期をしましたが、6年ぶりに全校開催で無事に終了しました。地域の方、PTA、ワクワク栄の方に支えていただき、教員は安心して運動会に取り組めました。現在は、暑すぎて、遊べない、プールに入れない、そのような状況の中で工夫して生活しています。残りの1ヶ月を、安心安全に過ごせるように取り組んでいきます。

2 CS委員の自己紹介

・それぞれの自己紹介

・地域コーディネーターより、取り組みの報告（西原 みどり）

栄小学校とは、各学年の先生とどのように連携するかとの打ち合わせを行いました。各学年の検討事項として、6年生はキャリア教育について、3年生は食品について（地元の農家さ

んと連携した授業)、5年生は福祉について(デフリンピックなど)、4年生は10年後のわが町について、2年生は、町探検を実施方法についての話をしました。

その他には、運動会のパトロールの実施(保護者も参加)、防犯体制について反省点が出たので次年度に生かしていきます。今後は、花壇を作っていくことを検討しています。地域運営協議会がサポートして、様々なことを取り組んでいきたいので、協力をお願いします。

青嵐中学校では、5月1日にブックカフェを実施しました。100名ほどの生徒が参加し、次回は7月3日に実施予定です。12月と1月にも実施予定です。また、わくわく自習室を8回実施しました。今年度は、先生方が多く入っていただき、生徒に勉強を教えていただいたことで、やる意義をすごく感じました。自習室やブックカフェは、校内居場所としての役割もあり大切にしています。この取り組みについて、大学生や、現役の中学生、県議会議員の方からも、問い合わせをもらうことがあります。学校の中に違った居場所があることを生徒たちも求めていると思います。

3 各校CSの方向性

青嵐中学校(佐久間副校長)

- ・ワクワク自習室では、試験2週間前から開催し、1週間をきると100名程度の生徒が参加しています。民生児童委員を中心に、開催していただきありがとうございます。
- ・職業講話を7月16日に開催予定で、2年生の職場体験前に社会での接遇や働く心構えについて学ぶ機会を作っています。
- ・花いっぱい運動を行っていて、夏に向けての取組を委員会中心に昨日行いました。
- ・11月29日のウインターフェスティバルにも参加予定です。
- ・避難所運営コンサートも今年度実施できれば取り組みたいです。
- ・12月は、PTAから資金をいただき緑化活動を予定しています。3年生を送る会も実施していきたいと考えています。

栄小学校(佐藤千晴校長)

- ・テーマ「あいさついっぱい、花いっぱい、笑顔いっぱい」で進めていきたいと思っています。
- ・1つ目は、地域協働型学習(ふるさと探究学習)。「自ら課題を設定する力の育成」をテーマに、校内研究3年目の取組です。天神社のお守りのデザインを考える取組を行いました。地域で学び、地域に貢献できる取組をしていきたい。
- ・2つ目は、地域協働活動の取組。入学式に向けて、たくさんの花の準備をしていただきました。近隣保育園や幼稚園との交流も考えています。
- ・3つ目は、栄小応援団として、学校行事や教育活動にご協力いただき、取組を進めていきたいと考えています。

(質疑その他)

(有本唯) ・不審者対策について(運動会での校門の施錠について)

→校門を閉めることによるメリットとデメリットがある。2箇所空いていても良いのではないか。防犯対策は、運動会だけやっても意味があるのか。声をかければ、協力していただける人はたくさんいると思う。

<返答>

(佐藤校長) ・アンケートで、防犯協会、有本さん、わくわく栄の協力があり、とても助かったという意見が多くあった。来年度は、控室を用意しておく。地域の方から見守られている安心感を、保護者や教員は感じている。

(竹林) ・受付からも、競技を見ることができた。プログラムの組み方で、保護者が入れない時間があったので、お手伝いのことも頭に入れつつ、プログラムを組んでいただけると助かります。

～栄小のパトロールについて～

(西原) ・栄小でのパトロールの状況を知りたい

<返答>

(栗原) ・先週から、パトロールを再開しました。オンラインでの報告や、物品の引き継ぎなど以前より工夫して取り組んでいる。また、やっても良いという挙手制で実施している。週に4回の頻度でできている。保護者同士の交流が生まれると嬉しい。

(森本) ・PTA 会員だけが参加できる仕組みですか？

<返答>

(栗原) ・PTA の入会率は15%程度。PTA 保険に加入していることを条件として参加者を募っている。

(竹林) ・毎回聞いてもらえれば、参加できる機会を作ることができそう。会員になってくださっている方は、協力してもらえそう。

4 意見交流・質疑応答

(高田) <情報提供>

- ・7月19日10時～14時 「こどものまつり」を実施
起震車が来て、地震体験ができる。
- ・11月29日 保谷駅の「秋まつり」を実施

～運動会について～

(竹林) <質問>

- ・運動会で小学校は順位をつけないのが普通だが、中学校では順位をつける、生徒の戸惑いはないのか？

(佐久間) <返答>

- ・勝った負けただけではなく、その過程を大切に取り組んでいる。クラスで話し合って、どう協力していくかが大切である。

(栗原) ・1・2位だけの争いだけでなく、4・5位の争いや、励まし・応援があつて、青嵐の運動会は非常に良かった。

～ブックカフェについて～

- (栗原) ・ブックカフェの取組は子供が喜んでいる。素敵な居場所があると良いと思う。
ブックカフェは小学生も喜ぶと思う。

～漢字検定について～

- (佐藤校長) ・青嵐中では、漢字検定の準会場を実施していますか？小学校でも、準会場として行いたいと思うが、人員配置等の難しさがある。地域や保護者の協力を得ながら、実施していきたいとは考えている。

- (竹林) ・漢字検定の準会場を実施してもらえれば、漢字検定を身近に感じることができると思う。

～その他～

(佐久間副校長)

- ・今年度、世界陸上が東京で開催されます。その関係で、各小学校に世界陸上で使用するバトンが送られています。青嵐中学校では、バトンを栄小学校からお借りして、運動会で使用しました。